

子規の畫

夏目漱石

青空文庫

余は子規しきの描かいた畫ゑをたつた一枚持つてゐる。亡友かたみの記念かたみだと思つて長い間それを袋の中に入れて仕舞つて置いた。年數ねんすうの經たつに伴つれて、ある時は丸まるで袋の所在を忘れて打ち過ぎる事も多かつた。近頃不圖ふと思とひ出して、あゝして置いては轉宅の際などに何處へ散逸するかも知れないから、今のうちに表具屋へ遣やつて懸かけ物ものにでも仕立てさせやうと云ふ氣が起つた。澁紙の袋を引き出して塵を拂はいて中を檢しらべると、畫は元の儘しめ濕しめつぽく四折よつをりに疊たんであつた。畫の外に、無いと思つた子規の手紙も幾通か出て來た。余は其そのうち中から子規が余に宛てゝ寄こした最後のものと、夫それから年月の分らない短いものを選び出して、其中間に例の畫を挾ひんで、三を一ひとまと纏まとめに表装させた。

畫ゑは一輪花瓶いちりんぎやしに挿さした東菊あづまぎくで、圖柄づがらとしては極めて單簡たんかんな者である。傍わきに「是は萎しぼみ掛かけた所と思ひ玉へ。下手まづいのは病氣せみの所爲せみだと思ひ玉へ。嘘だと思はゞ肱うでを突ついて描かいて見玉へ」といふ註釋ちゆしやくが加へてある所を以て見ると、自分でもさう旨いとは考へて居なかつたのだらう。子規が此畫を描かいた時は、余はもう東京には居なかつた。彼は此畫に、東菊あづまぎく活けて置きけり火の國に住みける君の歸り來るがねと云ふ一首の歌を添へて、熊本迄送つて來たのである。

壁に懸けて眺めて見ると如何にも淋しい感じがする。色は花と莖と葉と硝子の瓶とを合せて僅に三色しか使つてない。花は開いたのが一輪に蕾が二つだけである。葉の數を勘定して見たら、凡てゞやつと九枚あつた。夫に周圍が白いのと、表装の絹地が寒い藍なので、どう眺めても冷たい心持が襲つて來てならない。

子規は此簡單な草花を描くために、非常な努力を惜しまなかつた様に見える。僅か三莖の花に、少くとも五六時間の時間を掛けて、何處から何處迄丹念に塗り上げてゐる。是程の骨折は、たゞに病中の根氣仕事として餘程の決心を要するのみならず、如何にも無雜作に俳句や歌を作り上げる彼の性情から云つても、明かな矛盾である。思ふに畫と云ふ事に初、心な彼は當時繪畫に於ける寫生の必要を不折などから聞いて、それを一草一花の上にも實行しやうと企てながら、彼が俳句の上で既に悟入した同一方法を、此方面に向つて適用する事を忘れたか、又は適用する腕がなかつたのであらう。

東 菊によつて代表された子規の畫は、拙くて且眞面目である。才を呵して直ちに章をなす彼の文筆が、繪の具皿に浸ると同時に、忽ち堅くなつて、穂先の運行がねつとり疎んで仕舞つたのかと思ふと、余は微笑を禁じ得ないのである。虚子が來て此幅を見た時、正岡の繪は旨いぢやありませんかと云つたことがある。余は其時、だつてあれ丈の單純な

平凡な特色を出すのに、あの位時間と勞力を費さなければならなかつたかと思ふと、何だか正岡の頭と手が、入らざる働きを餘儀なくされた觀がある所に、隠し切れない拙せつが溢あふれてゐると思ふと答へた。馬鹿ばかり律氣りつきなものに厭味いやみも利きいた風もあり様はない。其處に重厚な好かう所しょがあるとするれば、子規の畫は正に働きのない愚直ぐちくものゝ旨さである。けれども一線一畫の瞬間作用で、優ゆうに始末をつけられべき特長を、咄嗟とつさに辨わずる手際がない爲めに、已やむを得えず省略の捷徑せふけいを棄て、几帳面な塗抹主義を根氣に實行したとするれば、拙せつの一字は何うしても免れ難い。

子規は人間として、又文學者として、最も「拙せつ」の缺乏した男であつた。永年ながねん彼と交際をした何どの月にも、何どの日にも、余は未だ曾て彼の拙せつを笑ひ得るの機會を捉とらへ得えたた試ためしがない。又彼の拙せつに惚れ込んだ瞬間の場合さへ有もたなかつた。彼の歿後殆ど十年にならうとする今こんにち日、彼のわざ／＼余の爲ゐに描ゑがいた一輪あづまぎくの東うち菊うきの中に、確たしかに此一拙字を認める事の出來たのは、其結果が余をして失笑せしむると、感服せしむるとに論なく、余に取つては多大の興味がある。たゞ畫が如何にも淋さびしい。出來得るならば、子規の此拙な所をもう少し雄大に發揮させて、淋さびしさの償つぐなひとしたかつた。

青空文庫情報

底本：「漱石全集 第十七巻」岩波書店

1957（昭和32）年1月12日第1刷発行

1979（昭和54）年8月8日第4刷

入力：山田豊

校正：土屋隆

2005年9月17日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたってのは、ボランティアの皆さんです。

子規の畫

夏目漱石

2020年 7月17日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>